



## 第16回JUAAビジネス・スクール ワークショップ

### 1) 概要

開催日時 : 2024 (令和6) 年9月26日 (木) 14:30~16:30

開催方法 : Zoom

参加者数 : 34名

テーマ : 「経営系専門職大学院におけるグッド・プラクティス事例に学ぶ——2023年度  
認証評価結果より——」

登壇者 : 旗本 智之氏 (小樽商科大学大学院商学研究科アントレプレナーシップ専攻 専  
攻長)

山村 能郎氏 (明治大学専門職大学院グローバル・ビジネス研究科 前研究科長)

### 2) 内容

#### <開会挨拶>

横山 研治氏

(大学基準協会経営系専門職大学院認証評価委員会副委員長、  
名古屋商科大学ビジネススクール研究科長 (渉外))

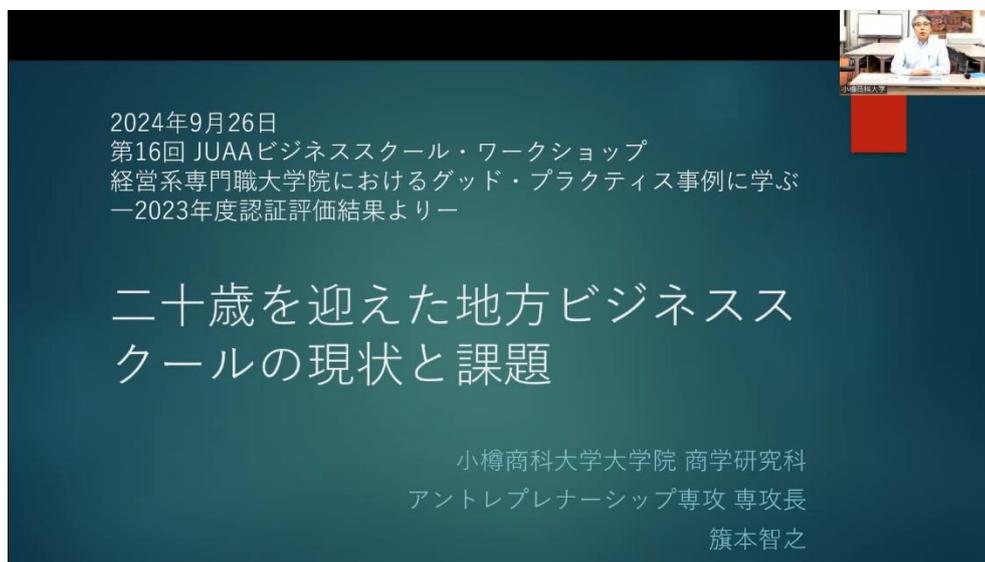


#### <事例報告①>

旗本 智之氏

旗本智之氏より、「二十歳を迎えた地方ビジネススクールの現状と課題」と題した講演が行われました。講演では、小樽商科大学大学院商学研究科アントレプレナーシップ専攻の現状として、①北海道唯一のビジネススクールであるといった専攻特有の環境がもたらす強み、②常にマーケティングが必要であるなどの弱み、③Uターン定年者を含むMBA需要の継続といった機会、そして④無料の学習動画の台頭や大学院における学習時間確保の困難さなどの脅威について、それぞれ説明がありました。その後、特に強みとする部分の秘訣について、修了生を含む学生との距離の近さや教員同士の緊密なコミュニケーション、

ビジネススクールにおけるマネジメント等の観点から、具体的にご紹介いただきました。



2024年9月26日  
第16回 JUAビジネススクール・ワークショップ  
経営系専門職大学院におけるグッド・プラクティス事例に学ぶ  
ー2023年度認証評価結果よりー

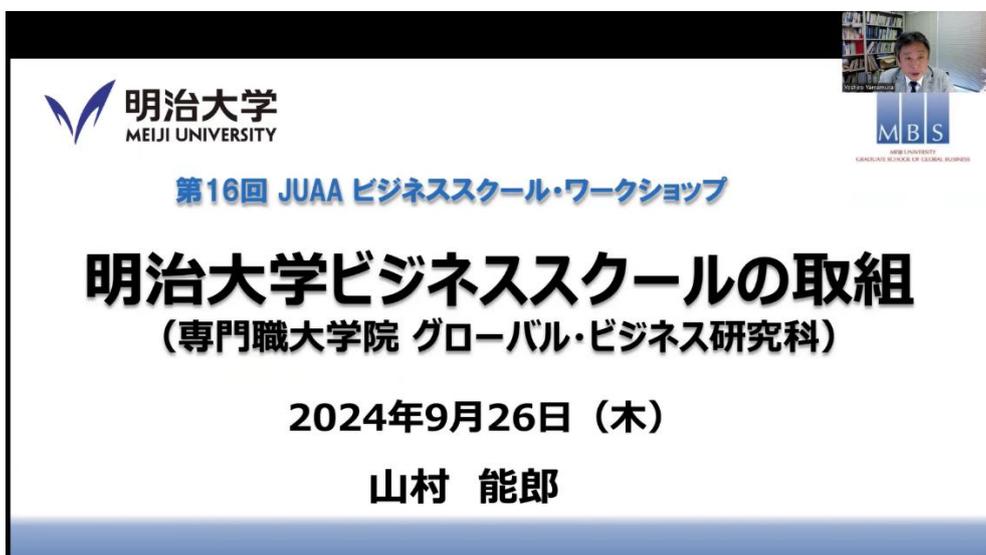
## 二十歳を迎えた地方ビジネススクールの現状と課題

小樽商科大学大学院 商学研究科  
アントレプレナーシップ専攻 専攻長  
旗本智之

### <事例報告②>

山村 能郎氏

山村能郎氏より、「明治大学ビジネススクールの取組」と題した講演が行われました。講演では、明治大学専門職大学院グローバル・ビジネス研究科の目的や概要説明のあと、研究科の特色として、国際化の推進活動及びEFMDの国際認証取得に関わる取組みのご紹介がありました。また、この10年程度推進してきた国際化と、スタートアップビジネス及びファミリービジネスの2つのクラスター制度について、AIやDX関連など新しいビジネスの存在感が増すなか、今後の目標と戦略をどのように策定していくかが課題である等の説明がありました。



明治大学  
MEIJI UNIVERSITY

第16回 JUA ビジネススクール・ワークショップ

## 明治大学ビジネススクールの取組 (専門職大学院 グローバル・ビジネス研究科)

2024年9月26日 (木)

山村 能郎

### <質疑応答>

大学基準協会経営系専門職大学院認証評価委員会委員長の高田仁氏のもと、参加者との質疑応答を実施し、情報共有を図りました。



### <閉会挨拶>

高田 仁氏

(大学基準協会経営系専門職大学院認証評価委員会委員長、  
九州大学経済学府 産業マネジメント専攻 教授)

2大学によるグッド・プラクティス事例の紹介及び質疑応答を踏まえて、高田 仁氏から、ピアラーニングの重要性を体現する有益な場であったとの閉会挨拶がありました。



### 3) ワークショップを振り返って

今回のワークショップは、優れた経営系専門職大学院の取組事例を紹介し、全国のビジネススクールにその知見を共有するため、2023年度に本協会による経営系専門職大学院認証評価を受けた大学から、特徴の異なる2大学をお招きし、グッド・プラクティスや特色ある取組み、そして今後のさらなる飛躍に向けた課題についてご紹介いただきました。両大学から、固有の強みに加え、課題となっている部分についても率直に述べていただき、参加者の方々からも高い満足度を得ることができました。

また、質疑応答においては、各校の取組みの詳細をお話いただいたほか、社会における「MBA」の評価や、学生募集、修了生との交流の活性化、生成AIの利活用など、ビジネススクールとして共通の課題に対する考えや問題意識の共有がなされました。

本協会では、今後も認証評価や今回のワークショップのような機会を通じて、引き続き国内のビジネススクールの発展に向けた支援を行っていきたいと思います。

(大学基準協会 事務局)

以 上